



334複合地区スローガン  
 温故知新—創造と挑戦とスピー  
 ド、さらなる価値ある奉仕を

334-B地区スローガン  
 「ありがとう」感謝の心で  
 We Serve

岐阜西ライオンズクラブスローガン  
 一致団結ライオンズ魂、日本から世界へ発信

2013年 9月 第一例会 757回  
 9月4日(水) 於 岐阜グランドホテル 12:15～

例会プログラム

- 第757回 ガバナー公式訪問合同例会
- 司会 羽島LC幹事 L.山川茂樹
- 1 開会ゴング 羽島LC会長 L.日高克毅
  - 2 国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱
  - 3 ガバナー並びに地区役員の紹介  
 羽島LC接待薩摩義士顕彰委員 L.平松芳郎
  - 4 参加ブラザークラブの紹介 // L.平松芳郎
  - 6 歓迎の言葉 334-B地区第1R第3Z ZC L.鶴飼英治
  - 7 ガバナーご挨拶 334-B地区ガバナー L.堀崎萱二
  - 8 ガバナーへクラブ公式訪問回答書の提出 各クラブ会長
  - 9 キャビネット幹事報告  
 334-B地区キャビネット幹事 L.石川周平
- < 食 事 >
- 10 乾杯 334-B地区第1RHZC L.黒田末記
  - 11 テールツイスターの登場 羽島LC T.T L.川村師康
  - 12 出席報告 各クラブ出席大会委員長
  - 13 お礼の言葉 羽島LC会長 L.日高克毅
  - 14 ライオンズローア 各クラブ会長
  - 15 また会う日まで斉唱
  - 16 閉会ゴング 羽島LC会長 L.日高克毅

会長・幹事報告

会計報告

ドネーション	人	金額	円
ファイン	人	金額	円
Boxファイン		金額	円
合計	人	金額	円

出席報告

会員数	44人
出席数	42人
出席率	95.5%

次回例会案内

日 時: 9月24日(火)12:15から  
 場 所: ホテルグランヴェール岐山  
 例会名: 教養例会

慶祝行事

ガバナーご挨拶

334-B地区ガバナー L.堀崎 萱二

国際会長のL.バリー・J.・パーマーの意向をお伝えします。

『夢を追いかけよう、夢を大きく持ち実現させよう』奉仕は単なる夢ではなく、私たちのアイデンティティーであり、友人と家族は奉仕の夢を分かち合えるとお考えのもと、「一人で見る夢は夢、一緒にみる夢は実現できる」とのジョンレノンの言葉を借りて、3つのR=「責任(Responsibility)」「称賛(Recognition)」「援助の手(Reach)」の拡大を方針に掲げられました。

また、会員増強は大きなクラブの必要条件であります。その為、5人に1人を維持することや、男女比の50:50を目指していきたいとのこと。

次に、ライオンズの援助の手を世界中に拡大させることを可能にしてきた最大の要因の一つである、地域社会に新しいライオンズクラブの結成をし、奉仕の光を広げていきたいとのこと。

大切なのは夢を見る勇気を持つこと、その実現に向かって全力を尽くすこと。我々も夢を持ち続けていきましょう。

今年は伊勢の神宮において式年遷宮があります。

伊勢神宮では古来から稲作に感謝する祭典が行われ、お米に感謝する風習があります。

その意味において本年度スローガンを

『「ありがとう」感謝の心でWeServe!』とさせていただきました。

奉仕する方も「ありがとう」、奉仕してもらう方も「ありがとう」

そんな一年でありたいと思います。

＜ガバナー方針5つの柱＞

1.奉仕の心を持つ仲間を増やそう

会員増強はライオンズクラブの力を増すことです。

2.奉仕のための基金を活発にしよう

LCIFはライオンズクラブの奉仕基金の原点です。

3.感謝の心を持てる青少年を育成しよう

次世代を担う青少年の育成は、重要な私たちの役目です。

4.ライオンズの愛の奉仕 四献運動を推進しよう

視力ファースト活動では、ヘレンケラーがライオンズクラブに対して「暗闇と闘う盲人の騎士となれ」と呼びかけました。

5.地球環境を守り、豊かな自然の恵みに感謝しよう

伊勢の神宮では古来より稲作に感謝し、自然の恵みに感謝する祭典が毎朝夕に行われています。

我々の目指すところはL.山田實紘国際会長の誕生であります。福岡で行われる国際大会までに、メンバー倍増という話の他に、MJF1,000ドル献金の目標が250口という大きな話も耳にしております。第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーと共に頑張ってください。



小野木会長  
による  
回答書提出



岐阜西ライオンズクラブ！！



We Serve!!



ライオンズローアース